

令和 5 年 5 月 24 日

一般社団法人 日本衛生学会
理事長 黒田 嘉紀 殿

一般社団法人日本医学会連合
副会長(社会医学) 磯 博康

厚生労働行政推進調査事業費補助金
日本医学会連合門田班の調査研究事業(社会医学グループ)
令和5年度の調査研究事業への参加に関するお問合せ

謹啓 平素より一般社団法人日本医学会連合の活動におきましてご尽力いただき誠に有難うございます。

さて、日本医学会連合では、一昨年より新型コロナウイルス感染症における他疾患への影響について厚生労働行政推進調査事業費補助金(門田班)として取り組んで参りました。これまでのわれわれの研究活動により、新型コロナウイルス感染症流行が感染症分野のみならず医学・医療全般に多大な影響をおよぼしていることが明らかとなり、このことは今後の本邦の医療や国民公衆衛生にとり重要な資料となると厚生労働省からも高く評価されています。

先日、厚生労働省から通知が発出され、中長期的な影響を明らかにするために令和 5 年度(単年度)も引き続き門田班の研究活動を継続することが決定いたしました。つきましては、貴学会の来年度の研究参加希望の有無につき、お伺いさせていただきたいと考えております。具体的な調査方法につきましては、貴学会にお任せ致します。また、調査にかかる費用は日本医学会連合と貴学会の委託契約に基づき、50 万円を限度にお支払いすることが可能でございます(合計 4 課題を採択予定)。

お忙しい中大変恐縮ですが、**2023 年 6 月 16 日(金)**を目途に、**調査研究への参加有無のご回答、参加される場合には研究課題名**を【お問い合わせ・連絡先】に示す連絡先までご連絡いただきますよう、よろしく願いいたします。

ご検討の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

【お問い合わせ・連絡先】

一般社団法人 日本医学会連合 門田班事務局
(イーピーエス株式会社内) 社会医学グループ担当: 戸塚 梨絵
Email: office-covid19-effect@jnsf-core.org

謹 白